

令和2年度事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

《公益事業活動》

1. 児童青少年育成事業

児童青少年育成事業とは、こども文化劇場の開催など文化活動を通じて児童又は青少年の健全な育成を目的とするものである。

(1) こども文化劇場の開催

こども文化劇場とは、舞鶴では、生の演劇に触れる事が少ないので、優れた演劇を観てもらって、夢と感動を与え、人間の生き方を考える機会とする。

例年通りであれば8月に第28回こども文化劇場を実施する予定であったが、新型コロナウイルスへの対策として中止をした。次年度も中止とし、令和4年度の開催を目指す。

(2) 生活文化向上作品展

生活文化向上作品展とは、夢と希望のある作品を制作し、出品できる機会を作り、生活文化の向上に寄与する。小学校の夏期の自由研究の形で提出される科学作品展を、更に発展させるために、努力・アイディアの観点から選出し、多くの人が集まる大型店で展示する。子供達に大きな夢と希望を持って、科学の探求や生活文化の向上に取り組んで欲しい。

例年通りであれば9月に第24回小学校生活文化向上作品展を実施する予定であったが、新型コロナウイルスへの対策として中止をした。次年度も中止とし、令和4年度の開催を目指す。

(3) 文化興隆事業

文化興隆事業とは、日本の良き文化を継承し、発展していくために実施する。

例年通りであれば1月に第22回小学生書き初め展を実施する予定であったが、新型コロナウイルスへの対策として中止をした。令和3年度の開催を目指す。

2. 教育、スポーツ、文化活動事業

教育、スポーツ、文化活動事業とは、教育、スポーツ、文化活動を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養することを目的とする事業である。

(1) 教育関係事業

教育関係事業とは、教育機関の教育環境の向上・充実及び指導者の技量の向上、研究を助成する。また、当財団が主催する文化的教室などを通して、市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を育成する。

①教育研究の助成事業

教育研究の助成とは、舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、海上保安学校などにおいて、幼少期から青年期までの心身の発達と教育効果の高揚を期するため、教育関係の個人及び団体に対し、一層の研究の推進を図る。

・助成先の募集方法

HP上で基準公開の上、令和2年4月13日（月）から令和2年5月25日（月）まで公募

- 各小中学校に資料を配布した
- ・助成書類の確認と各校のヒアリングを実施した
 - ・選定委員会
 - 令和2年9月24日（木）
 - 理事長・山内哲夫理事・佐藤裕之理事
 - 舞鶴市の小学校・中学校・教育研究会などより11団体応募があり、1団体は辞退、選定委員会で10団体が助成内定した
 - ・助成金額
 - 1研究につき、30万円以下とする
 - ・助成先と研究主題
 - 舞鶴市立和田中学校
 - 研究主題： 学び合いを基本とした生徒同士をつなぐ授業を目指して
～意欲を育み学力を高める授業の創造～
 - 助成内容： 講師謝礼、研究図書費
 - 舞鶴工業高等専門学校
 - 研究主題： ロボットと物理の実験室
～ロボットと物理をどっちも体験！！～
 - 助成内容： ICT 機器、書籍
 - 舞鶴市立明倫小学校
 - 研究主題： 科学的な見方や考え方を深める理科授業の創造
～主体的・対話的で深い学びの充実～
 - 助成内容： 講師謝礼、樹木用名前札、印刷代
 - 舞鶴市立中舞鶴小学校
 - 研究主題： 「学び手を育てるカリキュラムマネジメント」
～総合的な学習の時間の研究を中心にして～
 - 助成内容： ICT 機器、書籍購入
 - 舞鶴市立岡田小学校
 - 研究主題： 自分から動き出す児童の育成
～算数科を通して、学び合い・深め合う授業づくり～
 - 助成内容： 教材費、紀要作成費
 - 舞鶴市立中筋小学校
 - 研究主題： ロボット研究室 ～世界大会を目指して～
 - 助成内容： 講師謝礼
 - 学校法人鈴鹿学園 志楽幼稚園
 - 研究主題： 「充実」「感動」「笑顔」へ はじめの一步
回帰からの出発
～つながる仲間・つながる思い・つながる学び～
 - 助成内容： ICT 機器、冊子刊行代
 - 舞鶴市立三笠小学校
 - 研究主題： 「自己を見つめ、自信に満ちた三笠っ子の育成」
～豊かな心をはぐくむための道徳実践～
 - 助成内容： 研究図書費
 - 縄文ものづくりフォーラム

研究主題： 縄文時代の弓矢などの使用やそれを作る工芸技術についての調査研究、縄文人の生活と道具等の作成についての実験考古学的研究、縄文人の工作物を作成技術面から探ると共に、使用方法・生活への役立て方についての研究

助成内容： 消耗品、製本印刷費、雑費

舞鶴市立新舞鶴小学校

研究主題： 「子どもの育ちを追う！」
～授業スタイル確立と学習体力の育成～

助成内容： 研究図書費、印刷費

②舞鶴市中学校英語祭助成事業

舞鶴市中学校英語祭助成とは、主催は舞鶴市中学校教育研究会で、舞鶴市教育委員会と当財団で後援している。舞鶴市内7中学校の各学年代表による、英語・スピーチコンテストを実施することにより、国際化時代に対応する英語力の育成を図る。

令和2年度に予定されていた第36回舞鶴市中学校英語祭は新型コロナウイルスへの対策として中止になった。

③文化・体育教室の開催

文化・体育教室として、幼児・児童の心身の健全な発達に寄与し、人間性を育成する事を目的とし、「おもちゃツアー」を開催する。積み木・木のおもちゃを通して、幼児・児童の豊かな心を育むと共に、指導者の発想の転換を図る。

例年通りであれば冬頃に第6回おもちゃツアーを実施する予定であったが、新型コロナウイルスへの対策として中止をした。次年度も中止とし、令和4年度の開催を目指す。

(2) 文化教育団体等への助成事業

文化教育団体等への助成事業とは、文化、教育、スポーツ活動を行う団体への助成活動を通じて、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

①社会文化団体など助成

社会文化団体などへの助成とは、一般社会において、法人・団体・組合などで組織活動を行う場合は、組織の範囲内で活動・運営することが当然であるが、新規事業を行う場合等に、資金不足に陥る事がある。そこで、外部からの援助を行う事により、活動が広がり社会貢献に繋がっていく。

・助成先の募集方法

HP上で基準公開の上、令和2年4月13日(月)から令和2年5月18日(月)まで公募した

・助成金額

一件あたり20万円以下とする

・審査 令和2年6月17日(水)みなし理事会にて

・助成先と事業内容

宗教法人善福寺

善福寺地蔵堂耐震補強工事

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

助成 地蔵堂改修工事費

※子安地藏尊御開帳法要に出席する（スタッフ2名）

開催日 令和2年7月23日（木）

場所 善福寺

生涯教育研究グループ

生涯教育（社会教育を含む）についての実践的研究、生涯教育に資するための方策や教材などの研究

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

助成 材料費、研修費、印刷製本、雑費

田邊家中之会

明倫館歴史教室2020

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

助成 明倫館歴史教室事業費

※新型コロナウイルス対策のために明倫館歴史教室を欠席する

開催日 令和2年10月24日（土）

場所 舞鶴市西公民館

舞鶴みなとライオンズクラブ

舞鶴こども発明クラブ

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

助成 舞鶴こども発明クラブ事業費

②教育機関への助成事業

海上保安学校助成

海上保安学校助成とは、日本でただ一つの海上保安学校は舞鶴の誇りであり、海国日本の海上交通安全や、海上警備のために、大きな役割を果たす海上保安官を養成している。この重要任務を担われている海上保安学校に対して、地元から声援を送りたいと、不足している図書・教材・楽器の教育備品拡充などの支援を行ってきた。今年度は昨年度に引き続き、教育備品の拡充及び教育環境の整備・充実を支援した。

<学生音楽隊演奏技術指導料支援>

7月から11月まで計8回の指導料支援

<贈呈式>

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

目録 アルトサクソ 一本

楽器調整 一式

スポーツカウンター、スタンド 一式

レッグカール&

レッグエクステンションベンチ 一台

書籍・DVD ソフト

学校法人聖ヨゼフ学園 日星高等学校助成

舞鶴市内にある唯一の私立の高等学校であり、第二次世界大戦後の混迷期から、一貫して女子生徒の情操や道德面の教育に力点をおき、大きな成果を上げて来られた。更に男女共学になり、高等看護専門コースも併設され、広範な教育推進に専念されている。これまでも、図書やベッドなどの備品拡充に協力してきた。令和元年

度には学習支援センターに必要な機器について助成を実施した。

今年度は、音楽関係助成の中で助成を実施した。

③音楽関係助成

音楽関係助成とは、音楽活動を通じて、舞鶴市民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とし、音楽活動を行なう団体及び舞鶴市に設立されている幼稚園、小学校、中学校、高等学校、国立高等専門学校、ポリテクカレッジなどのクラブ活動に助成するものである。

- ・ 審査 令和2年6月17日（水）のみなし理事会
幼稚園1園、中学校6校、高等学校2校、団体2つの申請があったが、団体2つが辞退。9団体が理事会で審査され決定した
- ・ 助成先の募集方法 HP上で基準公開の上、令和2年4月13日（月）から令和2年5月18日（月）まで
- ・ 助成金額 1事業50万円以下とする
- ・ 助成先及び助成の内容

舞鶴市立青葉中学校 輝け青葉デー「会場費等」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

※輝け青葉デー（新型コロナウイルス対策のため欠席する）

開催日 令和2年10月31日（土）

場所 舞鶴市総合文化会館 大ホール

舞鶴市立城南中学校 「フルート 1本」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を郵送する。

舞鶴市立城北中学校 「クラリネット 1本」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

※第11回定期演奏会（新型コロナウイルス対策のため欠席する）

開催日 令和2年10月11日（日）

場所 舞鶴市立城北中学校 体育館

学校法人鈴鹿学園志楽幼稚園 「ポータトーン 1台」

「キーボードスタンド 1台」

「サステインペダル 1台」

「アンサンブル・アンプ 1台」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

舞鶴市立若浦中学校 「箏 1面」

舞鶴市立白糸中学校 「ホルン 1台」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

京都府立西舞鶴高等学校 「クラリネット 1本」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

舞鶴市立加佐中学校 「講師謝金・交通費」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

聖ヨゼフ学園日星高等学校 「ピッコロ 1本」

「パーカッションテーブル 1台」

新型コロナウイルス対策のために贈呈式は行わず、目録を渡した。

(3) スポーツ活動事業

スポーツ活動事業とは、市民の心身の健全な発達に寄与し、又は人間性を涵養することを目的とする事業である。

①体育振興事業

体育振興事業とは、身体を動かすことによって、市民の心身の健全な発達に寄与する。

<健康体操教室の開催>

指導員	財団スタッフ2～3名 (内1～2名は公益財団法人日本スポーツクラブ協会の 「中高老年期運動指導士」資格を持つ)
開催日	毎月6回(各老人ホーム・障害者支援施設で月1回実施した) ただし新型コロナウイルス対策の為、休みが非常に多くあった
場所	特別養護老人ホーム安寿苑とデイサービス 特別養護老人ホームグリーンプラザ博愛苑とケアハウス 養護老人ホーム安岡園 障害者支援施設 こひつじの苑舞鶴
参加人数	各教室で約10人から15人

3. 文化財保護事業

文化財保護事業とは、舞鶴市に係わる文化財の保護事業を通して、文化の発展に寄与する。

①神崎ホフマン窯保存活用事業

現在、ホフマン窯は日本に4箇所残っているだけである。神崎ホフマン窯は国の登録文化財であり、平成19年に、「建造物の近代化に貢献した赤煉瓦生産の歩みを物語る近代化産業遺産」として認定され、平成23年10月には管理団体として指定を受けた。また、平成28年には「日本遺産」の指定を受けた。

令和2年度の見学に関しては、新型コロナウイルスへの対策として全て中止した。

・財団スタッフの一人が常駐し、ホフマン窯周辺の清掃・管理などを行なっている

②史跡表示石柱

平成3年度から平成4年度に郷土舞鶴を見直し、文化財の保護に寄与し散策に役立てるために石柱を設置した。今年度は舞鶴市内の史跡表示石柱を回り、清掃・管理を行った。舞鶴市内の文化財を知ってもらい、理解を深めて欲しい。

・石柱や周辺の清掃、管理

4. 国際交流事業

国際交流事業とは、外国の風土や文化を理解することにより、国際感覚を養い、外国人・留学生など、地域で生活している人が増えている現状の中で、外国人と市民が直接、交流できる場を提供する。

(1) 国際交流事業の助成

この事業は、京都府民に係る非営利を目的とする団体等が実施する イ)青少年児童交流促進に関する事業 ロ)文化交流事業 ハ)留学生等外国人府民支援事業 ニ)海外に対する協力事業 ホ)その他市民レベルの国際交流事業で助成の効果が期待

できる事業などの各種交流事業に助成することで、舞鶴市民の国際交流活動を活性化させ、市民レベルの国際交流活動を育成・奨励するために行なわれる。また当該団体等が助成対象事業を確実に遂行できる見込みがあることを要する。

- ・助成先の募集

HP上で基準公開の上、公募した

令和2年4月13日（月）から令和2年5月18日（月）まで

- ・助成金額

今年度は1事業60万円以下とし、施設費、備品購入費は1事業120万円以下とする

- ・助成先と事業内容

NPO 法人北近畿みらい 「留学生交流事業費」

新型コロナウイルスのために事業を中止された。

(3) 国際交流児童画展の開催

国際交流児童画展では、言葉では表せないものが絵には自然と表れるので、絵を描いたり見ることによって、自分の町を知り、また他国との違い・共通点を見つけて視野を広げて欲しい。

<第12回国際交流児童画展>

池内幼稚園から出品して頂き、令和2年3月24日（火）～25日（水）の開催を予定していたが、新型コロナウイルス対策のために延期を決定。今年度の開催を目指したが、引き続き延期することにした。令和3年度の開催の際には、池内幼稚園から出品して頂く予定である。